

令和 7 年度事業

救急自動車仕様書
(高規格救急自動車仕様書)

笛吹市消防本部

第1 総 則

1 目 的

高規格救急自動車・高度救命処置用資機材仕様書（以下「仕様書」という。）は、笛吹市消防本部（以下「当消防本部」という。）が令和7年度車両購入事業として導入する高規格救急自動車（以下「車両」という。）の車両1台及び機装並びに高度救命処置用資機材等に関する仕様について必要な事項を定めることを目的とする。

2 概 要

この車両はプレ・ホスピタルケア（救急現場及び搬送途上の応急処置）の充実、強化を図り傷病者の救命率向上を図ることを目的として製作する。

また、救急救命士法（平成3年4月23日法律第36号）による救急救命士の高度な救急処置及び救急隊員の応急処置の拡大に対応できる最新の救急資機材、医療機器を適切に配置積載した4輪駆動車両とする。

3 適用法令

（1） この車両は道路運送車両法（昭和26年法律第185号）及び道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）並びに救急業務実施基準（昭和39年3月3日自消甲教発第6号通知）に定める基準に適合し、緊急自動車の承認が得られる性能、機能、構造であること。

（2） この車両は、その他関係法規等に適合する救急自動車であること。

（3） 関係行政機関への許認可に係わる申請等は受注者において手続きすること。

4 車両製作工程表及び製作概要図等の提出

（1） 受注者は車両の製作に先立ち、製作工程表（中間検査及び完成検査予定日記載）及び次に掲げる製作概要図等を提出し当消防本部の承認を受けること。

ア 諸元明細表 3部

イ 製作概要図（平面・側面・前面・後面） 3部

ウ 資機材庫等の製作図及び取付け図 3部

エ 取付け品の取付け概要図 3部

オ 取付け品等のカタログ 3部

カ その他、当消防本部が必要と認めたもの 必要部数

（2） 受注者は、車両が完成したときは速やかに次の完成図書を当消防本部に提出すること。

ア 前記（1）のアからカに掲げた最終完成図書 3部

イ 取扱説明書（車両及び資機材関係全般について） 3部

ウ その他、当消防本部が必要と認めたもの 必要部数

5 外注先の監督

製作の一部を他の業者に外注する場合は、この仕様書の項目を満たすように当該業者を監督すること。

6 検査

（1） 検査は中間検査及び完成検査とする。

（2） 検査は当消防本部の指示に従って実施する。

（3） 検査を受けようとするときは、14日前までに検査日時、場所及び要領を記載した「検

査願」を提出し、当消防本部の承認を受けること。

- (4) 検査に必要な測定機器は、製作者において事前に準備すること。
- (5) 中間検査は製作工程表に基づき、艤装検査及び性能検査を行う。
- (6) 完成検査は納入時に艤装検査、性能検査及び乗車定員数検査を行う。
- (7) 中間検査及び完成検査を受ける際、隠ぺい部で確認が出来ないものは、写真を提出すること。
- (8) 検査の結果、不合格と認めた場合は直ちに改修の上、再検査を受けなければならない。

7 登録

製作完了後、関東運輸局山梨陸運支局の車両検査に合格し、新規登録の手続きの完了したものを納入することとし、その手続き及び費用を受注者が負担するものとする。

8 納入時の点検整備

納入に際しては車両の各部について十分な点検整備を行うこと。

9 納入期限

納入期限は、令和8年2月27日（金）までとするが、可能な限り早め、取扱説明等終了し運用開始出来ること。

10 保証期間

車両及び艤装にかかる装備品等の保証期間は、メーカー等が公表する保証期間とし、その期間内に製作上等不備欠陥により故障等の不具合が生じた場合は、当消防本部の指示に従って無償で直ちに修理等を行うこと。

ただし、保証期間満了であっても、設計又は材料等の不備に起因すると認められる不具合な箇所については、受注者が無償にて取替え又は修理を施すものとする。

11 事故防止

受注者は、車両の製作及び移動にあたっては、事故防止に万全を期し、万一事故が発生した場合は、速やかに当消防本部に連絡するとともに、その人的、物的被害について全ての責任を負うものとする。

12 支払い条件

本件仕様書に記載の救急車を納入し、完成検査に合格した後に支払いを行う。

13 その他

- (1) 仕様書に基づかない取付け品、付属品の追加又は変更については、当消防本部と協議し、指示を受けるものとする。
- (2) メーカーが公表した仕様及び艤装は、仕様書にかかわらず施工するものとする。ただし、この場合重複するものにあつては仕様書で指定したものとする。
- (3) スタッドレスタイヤ、アルミホイール並びにタイヤネットチェーンは国産とし、契約金額の中に含むものとする。
- (4) 車両に取付けが必要な救急資器材は、当消防本部より支給する。なお、支給する救急資器材の詳細については別途打ち合わせを行うものとする。
- (5) 救急資器材の取付けに際しては、各関係部署（当消防本部、車両製作受注者、救急資器材受注者等）が十分な打ち合わせを行い、救急業務に支障がないよう事前に取り付け、車両とともに納入すること。

- (6) 車両の取扱要領及び救急資器材の扱いについては、各専門業者による指導を受注者の責任において本部の指定する回数を実施すること。
- (7) 仕様書の内容について疑義を生じた場合は、基本的には当消防本部の解釈とする。
- (8) その他、必要事項については、別途協議すること。

第2 仕様

- 1 車両は救急業務実施基準（昭和39年3月3日付自消甲教発第6号通知）第9条に定める要件に適合するものであること。
- 2 サイレンは、「救急自動車に備えるサイレンの音色の変更について」（昭和45年6月10日付消防第337号通知）の別紙「救急自動車に備える電子サイレンの概要」に適合するものであること。
 - (1) プッシュスイッチをインパネ中央部及びハンドル右側に各1箇所設けること。
 - (2) 助手席に足踏みスイッチを設けること。
- 3 車両装備品及び付属品は支給品を除いてすべて新品であること。
- 4 車両は全て有蓋で密閉式構造のものであること。
- 5 車内の照明はLEDで、傷病者の病状及び救急隊員の業務遂行に支障のない照度を有するものであること。
- 6 車体後部はストレッチャーの出し入れが容易に行える構造であること。
- 7 寒冷地仕様とすること。
- 8 主要装備は本仕様書に定めるほか、自動車メーカーが公表した最新装備とする。
- 9 主要諸元

車両の主要諸元は次のとおりとする。

- | | |
|------------|---|
| (1) エンジン | ガソリンエンジン |
| (2) 総排気量 | 2,400cc以上 |
| (3) 最高出力 | 100kW以上 |
| (4) 駆動方式 | 4輪駆動方式（ABS装置付） |
| (5) 変速装置 | 4速オートマチック以上 |
| (6) タイヤ | 車両に適合した純正アルミホイール又は国産アルミホイール及びラジアルタイヤ(スタッドレスタイヤ及びスペアタイヤも同様とする) |
| (7) ステアリング | パワーステアリング |
| (8) 車両寸法 | |
| ア 全長 | 5,300mm以上 |
| イ 全幅 | 1,800mm以上 |
| ウ 全高 | 2,450mm以上 |
| (9) 室内寸法 | |
| ア 室内長 | 3,290mm以上 |
| イ 室内幅 | 1,600mm以上 |
| ウ 室内高 | 1,800mm以上 |

- (10) 乗車定員 7人乗り以上
(11) 救急車総重量 3,500kg未満

10 車両外装

(1) 車両外板部

標準の材質で、屋根部を含め各機器取付け部は補強を施すものとし、貫通部は浸水防止措置を施すこと。また、各機器の取付け、取外し及び破損等による修理が容易にできるものであること。

(2) 塗装

車両外板塗装は白色（焼付け塗装）とし、消防車両明示の赤色ライン（概ね70mm幅）を車両周囲窓枠下部に入れること。（交通法令上適法範囲とする）

(3) 文字記入

ア 両側ドア部及びフロントボンネット並びにバックドアには、「笛吹市章及びA1」（概ね70mm×70mm）・傷病者室両側部、「笛吹市消防本部」（概ね150mm×150mm）・後部ドア部に「笛吹市消防本部」（概ね90mm×90mm）と記入する。なお、文字サイズ及び配置並びに字体等については、打ち合わせ後決定するものとする。

イ 車両屋根部には対空文字を1辺が300mm程度で「笛吹A1」と青色で記入すること。

なお、文字サイズ及び配置並びに字体等については、打ち合わせ後決定するものとする。

ウ 後部中央付近及び両サイド患者室ガラス部分に「スターオブライフマーク」を付すること。なお、サイズ及び配置等については、打ち合わせ後決定するものとする。

エ その他、当消防本部の指定するマーク、デザイン等を打ち合わせのうえ、記入又は付すること。

(4) フロントパネルに消防章(直径約15cm程度)を取り付けること。

(5) 前照灯は高輝度ヘッドライトランプ（LED又は、同程度性能を有するもの）とする。

(6) フォグランプ、デイライト及びフラッシュライト

車両前部にLEDフォグランプ及びデイライトを取付けること。また、救急車が交差点へ進入する際、左右から通行する車両等が救急車の交差点進入を視認できるよう車両前部左右側面にLEDフラッシュライト（赤色）を取り付けること。

(7) 蛍光テープ

赤色ラインは、再帰性に富んだ反射材とすること。

(8) 路肩灯

夜間後部を照らすLED路肩灯を取付けること。（メインスイッチ付）

(9) 停止表示灯

バックドア下部に停止表示灯を取付けること。

(10) 傷病者室窓ガラス

プライバシーガラス又は同等品、必要に応じ曇りフィルムを貼ること。

(11) ドアバイザー・補助サイドミラー

運転席及び助手席のドアにサイドバイザーを取付け、助手席における後方確認用として補助サイドミラーを設けること。

(12) レスキュー用品

バール、万能斧、シートベルトカッター、ガラスカッター、ボルトクリッパ等のレスキュー用品を積載すること。

(13) リアバンパー及び保護

ア 大型バックステップ板（ラス網仕様）を取付けること。

イ リアバンパーに傷つきを防止するアルミ製の板を取付けること。

(14) ルーフサイドにLED赤色補助警告灯及びLED作業灯を左右各2灯取付けること。

(15) 前側面及び後側面部赤色LED点滅灯を左右各2灯取付けること。

(16) 前後バンパー付近にコーナーセンサーを取付けること。

(17) フロントグリルはメッキとすること。

(18) 上方視点等で車両周囲が確認できる装置を設置すること。

(19) 施錠については、集中ドアロック機能を有し、ワイヤレスリモートコントロールにて全てのドアの開錠、施錠ができるものを2個納品すること。またハザードランプの点滅等により作動確認が可能なものとする。

(20) 取付品

泥除け（全輪）を取付けること。

(21) 救急車に貼付する広報用マグネット（3枚）を納めること。サイズ、文字等は別途打ち合わせする。

1.1 内装

(1) 運転席・助手席

ア 2座席とし、それぞれに3点式シートベルトを設けること。

イ サンバイザー、2段式ルームミラー、耐震時計（ラジオ等に組込可）、地図入れ（A3）、電流計、電圧計、ラジオ、書類整理箱（助手席横又は後部）、ヘルメット用フックを取付けること。

ウ 助手席で傷病者室を観察できるインナーミラーを取付けること。

エ バックモニター付ナビゲーションシステム（地上デジタル放送を受信できるもの）を取付けること。（同等の機能を有すれば個別でも可能）

オ 最新のETC装置を設けセットアップすること。

カ フロントシート上部（天井部）に網棚を設けること。

キ ドライブレコーダーをフロント及びリアに設けること。

ク エンジンアワーメーターを設けること。

ケ 座席に、清潔を保てるよう洗浄可能な人工合皮製座席カバーを装着すること。

(2) 傷病者室

ア 座席は傷病者室のストレッチャー頭部側に後ろ向きに1座席（背当て付）を設けること。

イ 傷病者室左側に前向き1人掛けハイバックシートを設け、移動可能なゴミ箱（汚物入れ）を設置すること。

ウ 横向きシートを設け、それぞれ背当てを備えるとともに、シート下は収納ボックスとして使用できる構造とすること。（独立式パッセンジャーシートも可とする。）

- エ 資機材庫に棚を設け、取付け位置を打ち合わせ後設置すること。
- オ ホワイトボード及び縦型地図入れ（A 3）を取付けること。
- カ 温湿度計を取付けること。
- キ ペーパータオルホルダー、ティッシュボックスホルダー及びグローブボックスホルダーを取付けること。
- ク 防振架台を設け、メインストレッチャー（スカットメイトモデル 9 3 0 4）を取付け、左右にサイドアームプレートを設置すること。また、IV ポール（点滴棒取り外し可能）を取付けること。
- ケ スクープストレッチャー収納装置を設け、取出し易い構造とすること。
- コ バックボード収納装置を設け、取出し易い構造とし、防振に努める構造とすること。
- サ 電動式吸引器取付け金具（アキュバックプロ R 用）を設けること。また充電器を使用し車内で充電できる構造とすること。
- シ 自動体外式除細動器（TEC－2 6 0 3 一式）を積載できるようにし、100V コンセントで充電できる構造とすること。
- ス 患者監視装置（BSM－3 5 6 2）を取付け金具で固定し、必要な配線等を行い、被覆を施すこと。また、充電器が使用できる構造とすること。
- セ ケーブル類（マンシェット、プローブ、ECG 等）を収納する収納庫を設けること。
- ソ ウォール型アネロイド血圧計を設けること。
- タ 輸液瓶ホルダー及び取付けフックを（2 本分）取付けること。
- チ 天井部 2 箇所以上にルーフネットを取付けること。
- ツ 天井部 2 箇所以上に手摺りを設けること。
- テ 自動車用耐震時計(アナログ式)を取付けること。
- ト 飛沫感染防止対策として運転室と傷病者室の間を必要に応じて隔離できる構造とすること。また、隔離時に運転室と傷病者室がお互い視認できる構造とすること。なお、隔離材は樹脂製等で、水拭きにより清潔を保てるように表面をコーティングすること。
- ナ 酸素マスク収納庫を取付けること。
- ニ 人工呼吸器取付け金具を設けること。また人工呼吸器の蛇腹管が収納できる構造とすること。
- ヌ 仕切りを付けた資機材庫を設けること。
- ネ 運転席、助手席後部のスペースにフックを取付けること。
- ノ 各機器（支給品含む）に必要な配線及び配管を行い、被覆を施すこと。
- ハ ルーフサイドに収納庫を左右それぞれ設置すること。
- ヒ リヤクーラー上部に収納庫を設けること。
- フ 3 段程度の引き出し式収納庫を設けること。
- ヘ 傷病者室(サイドドア)入り口付近に収納庫を設けること。なお、サイズは打ち合わせ後決定する。
- ホ 酸素ボンベ収納庫上に収納庫を設けること。
- マ サイド及びリアガラスには瞬間調光ガラス又は同等品を取り付けること。
- ミ 各ステップ部分に滑り止めの措置を講ずること。

- ム 人工呼吸器、患者監視装置、除細動器、輸液ポンプ等のレイアウトについては、作業しやすいよう指示を受け設置すること。
 - メ 床面は水洗い可能な構造とすること。
 - モ 新規 9. 4ℓ酸素ポンペを 2 本設置し、2. 0ℓ酸素ポンペ 2 本を備え、消防本部刻印 F-355 を打ち、酸素を充填、並びに減圧弁をそれぞれのポンペに取り付け使用できる状態で納品すること。また、酸素ポンペの開閉弁の方式は当消防本部の指定するものとする。
 - ヤ 自動心臓マッサージ器を積載できるようにし、100V コンセントで充電できる構造とすること。
 - ユ オゾン発生消毒装置を積載できるようにし、100V コンセントで充電できる構造とすること。
 - ヨ 傷病者室後部からの乗り降りを補助する大型アシストグリップを設置すること。
- (3) 資機材等の収納庫
- ア 構造は堅牢且つ、走行中の振動による歪み又は隙間等を生じない構造とし、異音等の発生が無いものを設置すること。特にビス類による留め物については留意すること。
 - イ 外面及び内面は収容物に損傷や損害を与える恐れのある鋭利な突起物がない構造とすること。
 - ウ 各扉及び引出し等は、走行中の振動又は収容物の移動により開放しない固定装置を設けるものとする。また、固定装置は機能が確実且つ、容易に固定及び開放が可能なものとする。
 - エ 内面には必要に応じ、積載品の固定装置(マジックテープ等)及び緩衝材を設けるものとする。
 - オ 収納庫は車内の清掃（水洗い）等に際し収容物に影響を及ぼさないように、コーキング等施すこと。
 - カ 酸素流量計付近に酸素マスク収納庫を取付けること。
 - キ 各資機材庫は資機材が効率良く収納できるよう、仕切り等の必要な処置を講ずること。
 - ク 施錠可能な収納庫を 2 カ所以上設けること。
 - ケ ボックス、収納棚の増設等についてはメーカーオプション等で設置できるすべての物を設置すること。
- (4) ストレッチャー積載架台は次の性能を有するものとする。
- ア メインストレッチャーを確実に固定且つ、容易に解除できる装置を設けること。
 - イ 走行中に生ずる揺れを十分に吸収できる防振式ベッド構造であること。
 - ウ 架台は左右移動可能な構造とし、そのスイッチ等は操作し易い位置（前後）に設けること。
 - エ 架台はメインストレッチャーの昇降に際し隊員の負担の軽減を図る構造とし、2 次的災害及び脱落を防ぐとともにメインストレッチャーを確実且つ、安全に積載ができる構造とすること。
 - オ ストレッチャー用ベルトを 2 本設けること。また、携帯酸素ポンペを固定する器具（取り外し可能）を設置すること。

(5) 車内の各種機器が接触する部分には、ステンレス板を設けること。

1.2 電装品関係

(1) スイッチ関係

電子サイレン、赤色警告灯及びその他各種電装品のスイッチ類を集中配置し、運転席及び助手席で容易に操作できるように設置すること。

(2) サイレン関係

ア サイレン（サイレンスピーカー&電子式サイレンアンプ）は「救急自動車に備えるサイレンの音色の変更について」（昭和45年6月10日付消防防第337号通知）の概要に適合するものであること。また、救急用サイレン（ピーポー音）及びサイレン（ウーウー音）の2音が吹鳴可能とし、放送設備を装備すること。

イ 運転席の運転に支障のない操作し易い位置に音声合成装置のスイッチ3種類（交差点進入、渋滞通過、ウーウー音）及び1音式モーターサイレン（ウーウー音）の補助スイッチを増設すること。（クラクション部連動方式とする。）

ウ 助手席付近の操作し易い位置に、音声合成装置のスイッチ3種類（交差点進入、渋滞通過、ウーウー音）及び1音式モーターサイレン（ウーウー音）の補助スイッチを設けること。

エ 運転席右側上部にフレキシブルマイクロフォンを取付け、補助的外部放送ができる機能をもたせること。

オ 電子サイレンアンプに広報メッセージを登録すること。チャンネル数等の内容については、別途打ち合わせすること。

(3) 赤色灯関係

ア 前部大型散光式LED赤色警告灯1式は車体屋根前部に取付け、高速運転及び振動ショックで脱落しないもので、前面及び左右から容易に視認できるものとする。

イ 後部大型散光式LED赤色警告灯（大型リヤサイド警光灯）はリヤルーフの左右サイドに各1基取付け、高速運転及び振動ショックで脱落しないもので、容易に視認できるものとする。

ウ 前部LED補助警告灯は、車両バンパー上若しくはグリル内に2基設置し、赤色LED警告灯と連動で点灯するように設置すること。

エ バックドア上部にLED補助警告灯を設置すること。

オ キャビネット後方にLED補助警告灯を取り付け、バックドア開放時にLED赤色警告灯と連動で点灯するように設置すること。

カ 前側面及び後側面部に補助LED警告灯全4基を取り付け、バックドア開放時にも後部大型散光式LED警告灯と連動して点滅するように設置すること。

(4) 照明灯関係

ア 傷病者室にLED灯と患者灯を設置すること。

イ LEDマップランプを助手席に取付けること。

ウ 照明灯は可能な限りLED灯とすること。

エ LEDリアホイール灯を左右に設置すること。

オ リアバンパー右側にフォグランプを設置すること。

カ 夜間、ストレッチャー収納作業等の安全確保のため、バックドア内側又はバックドア周囲に照明を設けること。この照明についてはバックドア開放時に連動して点灯、消灯ができるよう切り替えスイッチを設けること。

(5) コンセント関係

ア 外部入力コンセント（防水型、AC 100V）を設け、明示しておくこと。また、抜き忘れを防止する措置（抜くことによりエンジン始動）を講ずること。

イ DC/AC切替えインバーター電源及び100V/12V切換えコンバーターを取付け、外部入力電源と自動切替えができること。

ウ 外部入力コンセントで入力した電源により車内の各コンセントで各機器に充電等の電力供給ができること。

エ AC 100V用コンセント4箇所8口以上を傷病者室に設け、明示すること。

オ 各機器を接続するに当たり、必要に応じてヒューズボックスを増設し取付け機器はすべてヒューズを通して配線するとともに、各ヒューズに名称を明示する。

カ AC 100Vコンセントは、ACアダプターが落下しないよう処置を講ずること。

(6) バッテリー関係

ア バッテリーは容易に点検できる構造とし、各電装機器が十分に機能する大きさとし、外部電源により自動的に充電できるようにすること。

なお、外部電源による充電中はエンジンが始動できない構造とすること。

イ バッテリーを良好な状態で維持管理するため、バッテリー自動充電器を取付けること。

1.3 バックブザー

解除スイッチ付バックブザーを取付けること（音声入り）。

1.4 サイドフラッシャーランプ

左右に、サイドフラッシャーランプを2基取付けること。

1.5 ヒューズボックス

ヒューズボックスを増設し、取付け機器はすべてヒューズを通し、各ヒューズには、名称を入れること。

1.6 電圧変換用インバーター

DC・ACインバーターを設けること。

1.7 エアコン

運転室と傷病者室の適切な温度管理がそれぞれできるようエアコンを設置すること。

1.8 ヒーター

運転席のほかに別の噴出し口を設け、傷病者室でも操作が行えるようにすること。

1.9 ベンチレーター（換気扇）

ファン付ベンチレーター（排出器）を傷病者室に設けること。

2.0 酸素吸入器関係

(1) 加湿流量計（オキシパックOX-ⅢS型）の配管を行い、加湿流量計取付け装置及び酸素ボンベ（9.4ℓ・2本）固定装置等を取付け・脱着及び操作できる構造とすること。

酸素吸入装置は、隊員の活動に支障とならない位置に取付けること。

(2) 酸素配管は、電装品等から十分な距離をとり、主として内板等の内側に配管し室内に露

出しない構造とするとともに、患者室内の使用に適した位置に酸素取出し用接続口を設けること。

2 1 携帯電話

傷病者室のストレッチャー頭部右側付近に固定装置を設置すること。

2 2 心電計

傷病者室内の使用に適した場所に固定装置を設けること。

2 3 フック等

傷病者室及び運転席内にフック等を 3 個設けること。また、傷病者室右側に各種機器のコード掛けを設け、コード類が掛けられるようにすること。(位置については別途指示)

2 4 無線機、A V M

- (1) 車両にダイバーシティーアンテナ、F O M A 及び X I アンテナ、配線等を新設すること。
- (2) 既存の車載移動用 10W デジタル無線機及び A V M 装置を有機的に機能連携し、無線交信業務に支障の無いように接続すること。なお、傷病者室左側に車外設定器を増設すること。
- (3) 移設工事については完成車両に無線機呼出名称「笛吹救急 1」を移設とする。
- (4) 前項の A V M 装置は F O M A 及び X I 回線で接続すること。
- (5) 無線機の雑音防止にアースボンディングを行うこと。
- (6) 無線機と A V M 装置の電源配線を行い、同時に電源が入るようにメインスイッチを設けること。
- (7) 運転室内天井部分に無線モニター用スピーカーを左右に取り付けること。
- (8) 工事業者に際しては、当消防本部が保守契約している者とし、工事内容にあつては関係機関と十分打合せを行うこと。
- (9) 本体及びアンテナの取り付け、配線等は消防無線デジタル化に対応できること。尚、必要により点検口の増設等を行うこと。アンテナ取付け位置及びバッテリー収納位置の 2 ケ所から助手席足元部までそれぞれ配線を施すこと。(遮断スイッチ付き)
- (10) 傷病者室に無線モニター用スピーカーを取り付けること。(遮断スイッチ付き)

2 5 携帯電話等

工事に際しては、当消防本部及び関係機関と十分打合せを行うこと。

2 6 オゾン発生消毒装置を設置し、取り外し可能なものとする。

2 7 自動車登録番号は、希望ナンバーとする。(番号は別途協議)

2 8 名 板

- (1) スイッチ類には、名称及び「入」「切」又は「O N」「O F F」の表示を施すこと。
- (2) 当消防本部の指示する計器類には、当本部で指示する名称を表示すること。

2 9 装備品及び付属品

車両付属品は、別表第 1 のとおり公表標準装備品・高度救命処置用資機材を装備するものとする。また、待機中のエンジン停止時、外部電源（交流 1 0 0 V）により必要な電源を供給し、各種救急訓練が実施可能となる装置を設けること。

3 0 その他

- (1) メーカーが公表した仕様及び艤装は、本仕様書にかかわらず施工するものとする。
- (2) 本仕様書に伴い、メーカー設定等で対応できない場合は別途打ち合わせとする。

- (3) 重量税及び自賠責保険料を除く一切の諸費用は受注者の負担とする。
- (4) 細部については、別途協議するものとする。
- (5) 本仕様書に記されていない事項にあっても、当然必要と思われるものについては契約金額の範囲内で協議することとする。
- (6) 積載する装備品等について指定した物品以外のものを使用する予定の場合は、質問締切期間内に質問し、承認を得ること。
- (7) 入札に参加する者に必要な資格に関する事項として、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第 39 条の規定に基づく高度管理医療機器等の販売業の許可を受けた者であること。

別表1 令和7年度 高規格救急車 艙装等一覧表

No.	品 名	数 量	形 式	備 考
1	インバーター 5 0 Hz	1式		
2	リアステップ ノンスリップシート	1式		
3	路肩灯LED	2 式		
4	前照灯 高輝度ライト	1式		
5	フォグランプ(LED)	1式		
6	デイライト	1式		
7	サイドフラッシャーランプ	2 式		
8	ルーフサイド・バックドア作業灯 (LED)	2 式		
9	助手席アウトサイドミラー	1式		
10	2段ミラー	1式		
11	全自動電子バッテリー管理器取付	1式		
12	外部入力コンセント (マグネット式1 0 mケーブル)	1式		
13	AC 1 0 0 V電源自動切替改造	1式		
14	エンジンスターター カット改造	1式		
15	D C 1 2 Vコンセント	1式		
16	患者室大型蛍光灯	1式		
17	患者灯 (角度調整機能付き) 2 灯	1式		
18	リアバンパー傷つき防止板 (アルミ製)	1式		
19	サイドバイザー	1式		
20	電流・電圧計・取付	1式		
21	ルーフサイド収納庫傷病者室二箇所	1式		
22	アシストグリップ取付ルーフサイド収納庫	1式		
23	ルーフサイド収納庫取付 (LED付)	1式		
24	各収納庫 (メーカーオプション全て)	1式		
25	バックブザー (メインスイッチ付) 取付	1式		
26	運転席上部収納網棚	1式		
27	ヘルメット及び感染防止衣掛フック	1式		
28	フレキシブルマップランプLED	1式		
29	バックボード固定装置取付	1式		
30	大型アシストグリップ (後部乗降用) 取付	1式		
31	バックドアアシストグリップ(ストラップ含む)	1式		
32	電波デジタル時計	1式		
33	湿度温度計取付	1式		
34	ペーパータオルホルダー取付	1式		
35	ウォール型アネロイド血圧計 (取付含む)	1式		
36	ティッシュ/グローブボックス4連取付	1式		
37	大型側面医療棚	1式		
38	左サイド瞬間調光ガラス又は同等品	1式		
39	バックドア瞬間調光ガラス又は同等品	1式		
40	輸液ビンホルダー天井部取付	1式		
41	携帯電話台取付	1式		

42	ホワイトボード（A4）取付	1式		
43	サイドドア・後方ドア付近に照明（LED灯）	1式		
44	大型地図入れ（縦型収納庫扉へ取付）	1式		
45	A3サイズの物入れ（運転席と助手席間）	1式		
46	ルーフネット取付	1式		
48	傷病者室内用無線機モニター用スピーカー取付	1式		
49	運転席内用無線機モニター用スピーカー取付左右	1式		
50	無線機取付金具	1式		
51	AVMモニター端末+無線用送受信機ブラケット取付	1式		
52	無線子機用6芯線通線（左）+子機取付用プレート取付	1式		
53	無線アンテナ2本増設改造	1式		
54	アースボンディング	1式		
55	AVM用アンテナ点検口（1ヵ所）取付	1式		
56	AVM等用電源端子取付（運転室後部）	1式		
57	消防用無線機・AVM（支給品）移設取付	1式		
58	その他艙装設計	1式		
59	酸素ボンベ等収納庫	1式		
60	人工呼吸器固定取付（着脱式）	1式		
61	引き出し内緩衝材	1式		
62	AED（TEC-2603）固定取付（着脱式）	1式		
63	ベッドサイドモニター固定取付	1式		
64	吸引器（アキュバック）固定取付（着脱式）	1式		
65	運転席傷病者室間仕切りドア	1式		
66	フロント・リアコーナーセンサー	1式		
67	電子サイレンアンプ（音声メッセージ含む）及びスイッチ	1式		
68	モーターサイレン及び各種スイッチ	1式		
69	フロント・サイド・ルーフ後方側面赤色点滅灯（LED式）	1式		
70	赤色散光式警告灯（LED）	1式		
71	車両側面 消防本部名称デカール	1式		
72	車両後面 消防本部名称デカール	1式		
73	車両天面 対空標識	1式		
74	車両側面 文字及びデザイン等デカール	1式		
75	車両側面 救急隊マーク他	1式		
76	車周 赤帯貼付	1式		
77	フロント消防マーク	1式		
78	ナビゲーションシステム（バックモニター付）	1式		
79	車輪止め	1式		
80	三角停止表示板	1式		
81	レスキュー5点セット（バール・万能斧・ガラスカッター・シートベルトカッター・ボルトクリッパ）	1式		
82	スタットレスタイヤ（国産アルミホイール付）	1式		
83	タイヤチェーン（ゴム）	1式		
84	ナンバー指定	1式		

85	持ち込み登録料	1式		
86	スペアキー	1式		
87	スペアリモコンスイッチ	1式		
88	ドライブレコーダー	1式		
89	E T C （セットアップ含む）	1式		
90	ナンバーフレーム	1 式		
91	フロアマット	2 式		
92	救急車適正利用広報用マグネット	2 式		
93	消火器(自動車用)	1式		
94	訓練旗旗立て	1式		
95	その他仕様書に記載事項			

令和7年度 高規格救急自動車 装備品一覧表

分類	品 名	No.	商品名	数 量	規 格	備 考
保温・搬送用資器材	ストレッチャー	1	スカッドメイト モデル9304	1器	Fw-1901-164	
		2	サイドアームプレート(左右)	2枚	Fw-2901-335	
		3	ガードル架キット タイプS	1式	TT-4000-103	
		4	サイドアームプレートプレートカバー	1枚	TT-1048-016	
		5	ストレッチャーマットレスフィットカバー	1式	Fw-3901-032	
		6	マットレス モデル9304用	1枚	Fw-1901-071	
		7	ストレッチャーレインカバー	1式	Fw-1901-142	
	スクープストレッチャー	8	スクープストレッチャーセット	1式	Fw-4901-154	
	バックボード式	9	バックストラップスバインボード(レールダル)	1式	982600	オリーブカラー
		10	モデル445 ヘッドイモビライザー	1式	Fw-1501-002	
		11	プレミアムストラップスイヴェル	1式	TT-1804-004	
	担架	12	EMSターボリン担架 FS-121	2式	065-000-044	
		13	エアストレッチャー FDMエア	1式	CYF-DM2	
	座位搬送シート	14	レスキューコアマット	1式	TT-1035-004	
		15	モデル44 レスキューシート	1式	Fw-1901-074	
循環管理	自動体外式除細動器(AED)一式	16	自動体外式除細動器(専用キャリングバック含む)	1式	TEC-2603	
		17	リチウムイオンバッテリー	2式	SB-220V	
		18	使い捨てパッド	2箱	P-740	
		19	除細動レポート表示・ソフトウェア	1式	QP-551V	
	自動心マッサージ器一式	20	自動心臓マッサージ器(ルーカス3)システム	1式	99576-000067	
		21	ルーカス3 バッテリー(本体付属除く)	2式	11576-000080	
		22	ルーカス3 ACアダプタ	1式	11576-000058	
		23	ルーカス3 ACアダプター/DCケーブル	1式	11576-000048	
		24	ルーカス3 バッテリー充電器	1式	11576-000068	
		25	ルーカス3 ディスポーザブル吸着カップ	1式	11576-000046	
		26	ルーカス3 患者ストラップ	1式	11576-000050	
		27	ルーカス3 安定用ストラップ	1式	21576-000074	
		28	ルーカス3 バックプレートグリップテープ	1箱	11576-000089	
	喉頭鏡一式	29	LED喉頭鏡ハンドル	1式	BE-1088-009	
		30	コールドライトマッキントッシュブレイドNo.4	1式	BE-1088-015	
		31	コールドライトマッキントッシュブレイドNo.3	1式	BE-1088-014	
	ビデオ喉頭鏡 一式	32	コールドライトマッキントッシュブレイドNo.2	1式	BE-1088-013	
		33	コールドライトマッキントッシュブレイドNo.1	1式	BE-1088-012	
呼吸管理	自動式人工呼吸器一式	34	エアウェイスコープ	1式	AWS-S200	
		35	エアウェイスコープイントロック	1式	M-ITL-SL	
	吸引器一式	36	人工呼吸器 メデュマット(ワコー)	1式	WMED-6EC00	TPMC6-2 含む
		37	フィッツフレックスアーム	1式	WPHH-2	
		38	ポータブル吸引器 アクュバック プロR	1式	WACC-PR	
	酸素吸入器一式	39	ヤンカーサクシジョン調整弁付きスタンダードチップ	1箱	3488	
		40	テルモ吸引カテーテル8FR40cm	1箱	SF-SE0814R	
		41	テルモ吸引カテーテル10FR40cm	1箱	SF-SE1014R	
		42	酸素ボンベ(9.4L)ヨーク式 刻印 F355(酸素充填)	2本	BE-1021-129	
	マギール鉗子	43	酸素ボンベ(2.0L)ヨーク式 刻印 F355(酸素充填)	2本	BE-1021-123	
		44	二連式加湿酸素流量計(オキシバックOX-ⅢS)	1式	BE-1007-205	
		45	減圧弁(FLW2型)	2式	BE-1007-015	
		46	減圧弁(SA ヨーク型)	2式	BE-1007-114	
	手動式人工呼吸器	47	高濃度酸素マスク	1箱	181303034	
		48	マギール鉗子(大)	1本	MY-5018L	
		49	スージー型鉗子(大)	1本	81132	
観察関係	血圧計	1式	レールダール シリコンレサシテーター 小児	1式	86005105	
		1式	レールダール シリコンレサシテーター 成人用	2式	87005105	
		52	ガスサプライバルブ(本体)	1機	FW-1201-009	
		53	ガスサプライバルブ25/30	1個	FW-2201-005	
		54	血圧計(ウエルチ・アレン TR-1型)	1式	AE-1009-201	
		55	フレックスポートカフ(乳幼児用)	1式	AE-3009-052	
	心電計(ベットサイドモニター)一式	56	フレックスポートカフ(小児用)	1式	AE-3009-054	
		57	フレックスポートカフ(成人 中)	1式	AE-3009-056	
		58	デジタル血圧計(手首式)	1器	61-9940-21	
		59	フレックスポート リューザブルカフ(血圧計カフ)	小児・成人	REUSE-08・10・11・12	
		60	ECG電極	1箱	48117D	
		61	心電計ベッドサイドモニター(バッテリー含む)	1式	BSM-3562	
		62	心電図12誘導解析プログラム	1式	QP-031P	
		63	12誘導電極リード線	1式	BJ-900P	
		64	フィンガーブローブ	1式	TL-201T	
		65	フィンガーブローブ(テープ式)	1式	TL-273T(3M-24)	
		66	エアウェイアダプター	1式	YG-111T	
		67	心電図絡み防止チューブ(5個)	1式	NA-003	

観察関係	心電計(ベットサイドモニター)一式	68	記録紙	1箱	FQW50-2-100	
		69	ワンタッチハンガー(5本セット)	1式	Y245	
		70	成人・幼児・小児用カフ	1式	YP-713T・711T・710T	
		71	CO2センサーキット	1式	TG-920P	
		72	ECG中継コード	1式	JC-916P	
		73	電極リード線	1式	BR-903P	
	体温計	74	電子体温計(低体温用)	1式	AE-1013-005	
		75	電子体温計(実測式)テルモ	1式	C207	
		76	赤外線体温計(小児対応)	1器	TO-300WT	
	血中酸素飽和度測定器	77	パルスオキシメーター(マイティサットRX)	1式	AE-1000-701	
		78	パルスオキシメーター(小児)ヤガミ	1式	6578602	
	CO2測定器	79	ポケットCO2モニタWEC-7301 Capnoブチ	1式	WEC-7301 Capnoブチ	
		80	ポケットCO2モニタCO2センサ	1式	TG-121T	
	聴診器	81	電子聴診器(リットマン コアデジタルステスコープ)	1式	8480	
		82	聴診器(リットマンマスターカーディオロジー)	1式	2175	
		83	聴診器(リットマンクラシック小児用)	1式	2153	
	検眼ライト	84	LEDプレミアムペンライト	3器	EEPL201BL	
外傷関係	固定用資器材	85	オックスフォード バキュームスプリント	1式	FW-1501-010	
		86	スティフネックセレクト(成人)	2式	FA-1002-031	
		87	スティフネックセレクト(小児)	2式	FA-1002-032	
		88	ファーノXT	1式	FW-1901-173	
	止血帯	89	ターニケット	2式	NAR3023	
	外傷用資器材消耗品	90	サムスリングⅡ	2個	SAM4122	
		91	三角巾	1箱	スパン三角巾	
		92	救急アルミックシート	2箱	004-047600	
		93	吸水マット	1箱	AMT-23(100枚入り)	
		94	瞬間冷却材	1箱	FA-3110-002	
特定行為関係	輸液関係	95	マイカラー駆血帯Ⅱ	4本	651-011-06	
		96	輸液バックホルダー	1式	WAIV-BA17	
		97	テガダーム 9534HP	1箱	8-1896-02	
		98	酒精綿(アルウェッティ)	1箱	31076	
		99	ソルラクト	1箱	103963	
		100	ラインセット	1箱	7N28M	
		101	固定用テープ(シルキーテックス5号)	1箱	23-6163-03	
		102	ロック式シリンジ	1箱	SS-20LZ	
		103	メディキット スーパーキャス 18G	1箱	HP2176	
		104	メディキット スーパーキャス 20G	1箱	HP2177	
		105	メディキット スーパーキャス 22G	1箱	HP2140	
	血糖測定関係	106	ブドウ糖液	1箱	GS1-PSS	
		107	血糖測定器	1個	8-1716-31	
		108	ニプロSPランセット	1箱	11-784	
		109	ニプロCFセンサー	5箱	11089	
		110	ショットパッチ S	1箱	MC-SHOT-S	
	気道確保用資機材	111	MDライン気管内チューブ(カフ付)6.5ミリ	1箱	DYND43065J	
		112	MDライン気管内チューブ(カフ付)7.0ミリ	1箱	DYND43070J	
		113	MDライン気管内チューブ(カフ付)7.5ミリ	1箱	DYND43075J	
		114	MDライン気管内チューブ(カフ付)8.0ミリ	1箱	DYND43080J	
		115	MMIチューブホルダー パーシー 50入り	1箱	135-021-11	
		116	メディフィルター	1箱	17GT29J	
		117	潤滑ゼリー	1箱	BE-9267-001	
		118	スタイレット(大)	1個	23-6642-00	
	声門上気道デバイス	119	SMU経鼻エアウェイ6ミリ(可動式固定板)	5本	BE-9000-101	
		120	SMU経鼻エアウェイ7ミリ(可動式固定板)	5本	BE-9000-102	
		121	ラリングルチューブサクションディスポ#1	1箱	32-06-001-1	
		122	ラリングルチューブサクションディスポ#2	1箱	32-06-002-1	
		123	ラリングルチューブサクションディスポ#3	1箱	32-06-003-1	
		124	ラリングルチューブサクションディスポ#4	1箱	32-06-004-1	
		125	ラリングルチューブサクションディスポ#5	1箱	32-06-005-1	
感染防止	感染防止用資器材	126	感染防止衣(上着)(消防本部名入れ含む)	3着	TX-900C	
		127	感染防止衣(ズボン)	3着	TX-900P	
		128	サージカルマスク	1ケース	3901423	
		129	シューズカバー	1箱	AZ CLEAN 1802	
		130	ショーワ ニトリスト タフグローブS(10箱入り)	1ケース	24-8763-02	
		131	ショーワ ニトリスト タフグローブM(10箱入り)	1ケース	24-8763-03	
		132	ショーワ ニトリスト タフグローブL(10箱入り)	1ケース	24-8763-04	
		133	メディカルクリーナーボックス(M-1)	1個	275-053-13	
		134	メディカルクリーナーボックス用ベース(M-1)	1個	275-053-14	
	消毒関係	135	車両除染システム(オゾン発生器)	1式	BT-03S	
		136	クリアパワー(20個)	1箱	42776	
		137	ペーパータオル	1箱	NSアルファタオルレギュラー	

その他の資器材	救出用資器材	138	自動膨張式救命浮環(ロープ30m含む)	1式	DR-1172-001	
		139	クイックスロー・バック	1式	WTB-090	
		140	鉄腕ハサミ	1式	132-092-001	
		141	グラスマスター	1個	WGM-3	
	救急用バック	142	モジュラーメディカルオキシゲンバック(ワコー)	1式	A-1000	
		143	モデル5120 オキシゲンキャリーキット	1式	FW-1401-103	レッドカラー
		144	モデル5107 プロトラウマキット 3ウェイタイプ	1式	FW-1401-131	
		145	モデル5115 インチュベーションミニキット	2個	FW-1401-161	
		146	モデル5135 マックストラウマキットⅡ	1式	Fw-1401-092	
		147	モデル5117 トラウマミニキット	2個	FW-1401-163	
		148	トラウマモジュールバック	2個	S-800	ブルーカラー
		149	ウエストポーチ(セイバースヒップバックTG-3)	5個	045-307-004	
	懐中電灯	150	ハイパービームライト1600(FSジャパン)	2式	010-139-118	
		151	LI-2Sマルチ急速充電器	2式	013-139-142	
	お産セット	152	リチウムイオン電池(3500mAh)	2式	013-139-132	
		153	アトム臍帯剪刀	1個	18018	
		154	アトムバルーンシリリングS	10個	21395	
		155	臍帯クリップ ANGEL	1箱	22-2064-88	
	拡声器	156	拡声器	1式	TD504G	
	タイマー	157	ノータッチタイマー	1式	24-9663-00	
	無線機	158	特定小電力無線機 SRS220S	3機	SRS220S	
		159	ブルートゥースヘッドセット	3個	SSM-BT20	
	ベスト	160	クーリングベスト	9個	062-289-020(F)	
	ヒーター	161	加湿セラミックヒーター(ダイイチ)	1個	EF-H1200G	
	デジタルカメラ	162	デジタルカメラ(PENTAX)	1個	WG-1000	オリーブカラー